

第七中学校区における市立こども園の設置について

1. 背景

平成 25 年 12 月に策定した「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所再編計画 第 2 期計画」(以下再編 2 期計画)では、子育ての拠点となる市立のこども園を 7 中学校区に 1 つ整備することとしており、今後、第一中学校区、第五中学校区、第七中学校区における市立こども園整備について検討することとしております。

このような中で、第七中学校区では、乳幼児人口が大幅に減少し、秋津・香澄幼稚園の入園者数も激減傾向にあり、集団教育における幼児教育の目的の達成や教師の育成などの観点から課題があります。

この状況については、今後も園児数の大幅な増加は見込めないことから、早急に保育環境の整備に取り組む必要があります。

以上のことから、当初、第 3 期計画にて検討する予定であった第七中学校区の市立こども園整備について前倒しし、整備に向け検討することといたしました。

2. 第七中学校区の市立幼稚園の入園状況

秋津幼稚園・香澄幼稚園における園児数・教員数(各年5月1日現在)

施設名		年度	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年
秋津幼稚園	年少		20	19	10	10	19	13
	年長		19	21	22	9	9	19
	合計		39	40	32	19	28	32
香澄幼稚園	年少		17	29	23	17	7	5
	年長		27	18	29	21	18	8
	合計		44	47	52	38	25	13

3. 整備方針

再編 2 期計画における幼稚園再編の基本的な考え方は、「こども園の整備に伴い、幼稚園を統合し、定員の適正化を図ることとし、拠点となるこども園の整備については、既存施設の有効活用を図る」こととしていることから、秋津又は香澄幼稚園を改修し、こども園整備を行うことといたします。

また、平成 26 年度に策定した「子ども・子育て支援事業計画」において、1 号認定 3 歳児教育の確保策として市立こども園を掲げていることや施設規模の観点から当該こども園については、下記の 3～5 歳児を対象としたこども園の整備を行うことといたします。

	定員(人)			(仮称) こども園	定員(人)	
	短時間児 (秋津幼稚園)	短時間児 (香澄幼稚園)			短時間児	長時間児
3 歳児			➔	3 歳児	20	10
4 歳児				4 歳児	20	10
5 歳児	210	175		5 歳児	20	10
合計	210	175		合計	90	

市立こども園設置箇所図

